

和歌山県 中高生の生活実態に関するアンケート調査

■ この調査について

- 1 このアンケートは、和歌山県内の中学校2年生（義務教育学校8年生を含む）、全日制高等学校2年生、定時制高等学校2年生相当の方を対象に行います。
- 2 アンケートでは、学校や家庭での生活の中で抱える悩みや困りごとをお聞かせください。皆さんの悩みや困りごとを解決するため、必要な支援策を検討してまいります。
- 3 答えにくい質問には答えなくてもかまいません。無理のない範囲で回答してください。回答しないことによる成績への影響など、あなたへの不利益は一切ありません。
- 4 この調査は無記名で行い、全て統計的に処理しますので、あなたの回答が特定されたり、外部に知られたりすることはありません。また、回答いただいた内容を調査目的以外で使用することはありません。
- 5 調査結果は、和歌山県ホームページなどで公表する予定です。

■ 回答方法について

- 1 質問は、問1から問28まであります。回答は、問1から順に、質問ごとに用意してある答えの中から、あなたにあてはまる答えの番号に○印をつけてください。
→ 問1～問10、問25～問28は、全ての方が回答してください。
→ 問11～問24は、アンケート中の指示に従い、該当する方が回答してください。
- 2 「あてはまるものを全て選んでください」と書いている質問以外は、あてはまる番号1つにだけ○印をつけてください。
- 3 「その他」の番号に○印をつけた場合は、() 内に内容を記入してください。
- 4 このアンケートの中で出てくる「ケア」という言葉は、「介護、看護、日常生活上の世話などの援助を提供すること」をいいます。家計を支えるために働くような場合も、「ケア」に含みます。

より良い支援策を検討していくため、皆さんの声をできる限り多くお聞きしたいと考えています。ぜひ調査にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。



あなた自身について

問1 あなたの学年を教えてください。

- ① 中学校2年生（義務教育学校8年生を含む） ② 高校（全日制）2年生 ③ 高校（定時制）2年生相当

問2 あなたの性別を教えてください。

- ① 男性 ② 女性

問3 現在住んでいる市町村を教えてください。

- ① 和歌山市 ② 海南市 ③ 橋本市 ④ 有田市 ⑤ 御坊市 ⑥ 田辺市
⑦ 新宮市 ⑧ 紀の川市 ⑨ 岩出市 ⑩ 紀美野町 ⑪ かつらぎ町 ⑫ 九度山町
⑬ 高野町 ⑭ 湯浅町 ⑮ 広川町 ⑯ 有田川町 ⑰ 美浜町 ⑱ 日高町
⑲ 由良町 ⑳ 印南町 ㉑ みなべ町 ㉒ 日高川町 ㉓ 白浜町 ㉔ 上富田町
㉕ すさみ町 ㉖ 那智勝浦町 ㉗ 太地町 ㉘ 古座川町 ㉙ 北山村 ㉚ 串本町
⑳ 県外の市町村

問4 あなたの健康状態について教えてください。

- ① よい ② まあよい ③ ふつう ④ あまりよくない ⑤ よくない

問5 学校の欠席状況について教えてください。

- ① ほとんどしない ② 1か月に1回程度 ③ 1か月に2～3回程度 ④ 1週間に1回以上

問6 遅刻や早退の状況について教えてください。

- ① ほとんどしない ② 1か月に1回程度 ③ 1か月に2～3回程度 ④ 1週間に1回以上

問7 部活動（学校外での活動を含む）に参加していますか。

- ① 参加している ② 参加していない

問8 平日（学校のある日）、家で1日にどのくらい勉強しているか教えてください。

- ① 15分未満 ② 15～30分 ③ 30分～1時間 ④ 1～2時間 ⑤ 2時間以上

家庭や家族のことについて

問9 一緒に住んでいる家族について、あてはまるものを全て選んでください。

- ① 父親 ② 母親 ③ 祖父 ④ 祖母 ⑤ 兄・姉 () 人 ⑥ 弟・妹 () 人 ⑦ その他 ()

問10 あなたは、家族のケアをしたことがありますか。

- ① 現在している → 問11へ
② 以前したことがある → 問11へ
③ したことがない → 問11～問22の内容を確認した後、問23へ

(問11から問22までは、問10で「① 現在している」「② 以前したことがある」と答えた方が回答してください。
また、問10で「③ したことがない」と答えた方も、すぐ問23に移動せず、問11から問22まで、ひととおり目を通してください。)

問11 あなたがケアをしている（していた）家族について、あてはまるものを全て選んでください。

- ① 父親 ② 母親 ③ 祖父 ④ 祖母 ⑤ きょうだい () 人 ⑥ その他 ()

問12 あなたがケアをしている（していた）家族の主な課題について、あてはまるものを全て選んでください。

- ① 病気をかかえている ② 幼い（小学生以下）
③ 高齢（常に介護が必要な状態ではない） ④ 高齢（常に介護が必要な状態である）
⑤ 認知症 ⑥ 身体障害
⑦ 知的障害または発達障害 ⑧ こころの健康の問題（うつ、ひきこもりなど）
⑨ 依存症（アルコール、ギャンブルなど） ⑩ その他 ()

問13 あなたが普段している（していた）家族のケアの内容について、あてはまるものを全て選んでください。

- ① 家事（食事の準備、掃除、洗濯など） ② 身体的なケア（着替え、食事、入浴、トイレなどの介助）
③ 感情面のケア（話し相手になるなど） ④ 幼いきょうだいの世話（保育所等への送迎を含む）
⑤ 医療面のケア（薬の管理など） ⑥ 家計の支援（アルバイトなどにより家計を支える）
⑦ 外出の付き添い ⑧ コミュニケーション支援（手話、通訳など）
⑨ 見守り ⑩ その他 ()

問14 あなたと一緒に家族のケアをしてくれる（してくれた）人について、あてはまるものを全て選んでください。

- ① 父親 ② 母親 ③ 祖父 ④ 祖母 ⑤ きょうだい
⑥ 親戚の人 ⑦ 近所の人 ⑧ 福祉サービスの人 ⑨ その他 () ⑩ 誰もいない

問15 あなたが家族のケアをするようになったのは、いつごろからですか。

- ① 小学校に入る前から ② 小学校1～3年生ごろから ③ 小学校4～6年生ごろから
④ 中学生のときから ⑤ 高校生のときから ⑥ よく覚えていない

問16 あなたはどのくらいのペースで家族のケアをしていますか（していましたか）。

- ① 1か月に数日 ② 週に1～2日 ③ 週に3～5日 ④ ほぼ毎日 ⑤ その他 ()

問17 平日（学校のある日）において、あなたが家族のケアをしている（していた）時間はどのくらいですか。

- ① 1時間未満 ② 1～2時間 ③ 2～4時間 ④ 4～6時間 ⑤ 6～8時間 ⑥ 8時間以上

問18 休日において、あなたが家族のケアをしている（していた）時間はどのくらいですか。

- ① 1時間未満 ② 1～2時間 ③ 2～4時間 ④ 4～6時間 ⑤ 6～8時間 ⑥ 8時間以上

問19 家族のケアをしているために、自分の生活にどのような影響が出ている（出ていた）と思いますか。

あてはまるものを全て選んでください。

- ① 学校を休みがちである ② 遅刻や早退が多い ③ 家庭で十分勉強できない
④ 授業に集中できない ⑤ 部活や習い事ができない ⑥ 友人と遊ぶことができない
⑦ ストレスを感じている ⑧ 体のだるさを感じている ⑨ 孤独を感じることもある
⑩ 睡眠不足である ⑪ 進路を考える余裕がない ⑫ 自分の自由な時間がない
⑬ その他 () ⑭ 特に影響はない

問20 家族のケアに関する悩みを誰かに相談したことがありますか。

- ① ある → 問21へ ② ない → 問22へ

問21 【問20で「① ある」と回答した方】 相談した方について、あてはまるものを全て選んでください。 → 回答後、問25へ

- ① 家族（父母、祖父母、きょうだい） ② 親戚（おじ、おばなど）
③ 友人 ④ SNSでの知り合い
⑤ 学校の先生 ⑥ スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー
⑦ 医師や看護師など、医療機関の人 ⑧ ヘルパーやケアマネージャーなど、福祉サービスの人
⑨ 保健所や福祉事務所など、役所の人 ⑩ その他 ()

問22 【問 20 で「② ない」と回答した方】 その理由について、あてはまるものを全て選んでください。 → 回答後、問 25 へ

- ① 誰に相談してよいか、よくわからない ② 相談できる人が身近にいない
③ 家族のことを外部に知られたくない ④ 相談するほどの悩みとは思わない
⑤ 相談しても状況が変わると思わない ⑥ その他 ()

〔 問 23 から問 24 までは、問 10 で「③ したことがない」と答えた方が回答してください。
※ 問 11 から問 22 までの質問の内容を踏まえた上で回答してください。 〕

問 23 もし、あなたが家族のケアをすることになったら、どうすると思いますか。次の中から最も近いものを選んでください。

- ① できる限り家族以外の手は借りず、家庭でケアを行う
② 家族のほか、親戚など身近な人の手を借りながら、主に家庭でケアを行う
③ 福祉サービスの人の力を借りながら、主に家庭でケアを行う
④ 家庭でのケアが難しく、主に福祉施設でケアを行う
⑤ その他 ()

問 24 もし、あなたが家族のケアで困ったら、誰に相談しようと思いますか。あてはまるものを全て選んでください。

- ① 家族（父母、祖父母、きょうだい） ② 親戚（おじ、おばなど）
③ 友人 ④ SNSでの知り合い
⑤ 学校の先生 ⑥ スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー
⑦ 医師や看護師など、医療機関の人 ⑧ ヘルパーやケアマネージャーなど、福祉サービスの人
⑨ 保健所や福祉事務所など、役所の人 ⑩ その他 ()
⑪ 相談しない

〔 問 25 は、全ての方が回答してください。 〕

問 25 家族のケアを行う子供のためにあれば良いと思う支援について、あてはまるものを全て選んでください。

（現在、家族のケアをしていない場合でも、ご意見としてお聞かせください。）

- ① 家族の病気や障害について、わかりやすく説明してもらえること
② 福祉や医療に関する情報が、わかりやすく得られること
③ 自分の代わりに、家事やケアをしてくれる人がいること
④ 経済的な負担をやわらげてくれること
⑤ 自分の進路など、将来のことを相談できる場があること
⑥ 自分の置かれた状況について、話を聞いてくれる人がいること
⑦ 自分と同じように家族のケアをしている人と、語り合える場があること
⑧ 学習をサポートしてくれること
⑨ その他 ()
⑩ 特になし

「ヤングケアラー」について

問 26 今回、和歌山県が発発やアンケートをするまで、「ヤングケアラー」という言葉を聞いたことがありましたか。

この裏のページの「ヤングケアラーとは？」と、ここまでの回答の内容を踏まえ、回答してください。

- ① 聞いたことがあり、内容もよく知っている ② 聞いたことがあり、内容も少し知っている
③ 言葉だけは聞いたことがある ④ 聞いたことがない

問 27 あなた自身は「ヤングケアラー」にあてはまると思いますか。

- ① あてはまる ② あてはまらない ③ わからない

その他、ご意見など

問 28 このアンケートに関する感想や、学校や行政への意見・要望などがありましたら、ご自由にお書きください。





[]

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

(問 26～問 27 の回答にあたって、あらかじめご確認ください。)

ヤングケアラーとは？

- ▶ 本来は大人が担うような家事や家族の世話などを日常的に行っている子供のことをいいます。
- ▶ 具体例としては、次のようなケースが考えられます。

			
家事や幼いきょうだいの世話をしている	高齢の家族がいて、見守りや介護をしている	障害や病気のある家族がいて、介助や看病をしている	家計を支えるため、放課後は働いている

(イラスト ©一般社団法人日本ケアラー連盟)

この調査に関するお問い合わせ先

和歌山県 福祉保健部 福祉保健政策局 福祉保健総務課
社会福祉・援護班 (担当) 西川、三田
〒640-8585 和歌山市小松原通 1-1
TEL 073-441-2472(直通) FAX 073-425-6560
e-mail e0401002@pref.wakayama.lg.jp